

手を離なく親と子



令和5年7月発行: 登別市教育委員会・学校教育グループ「子育てコラム」 No.23

これからの家庭学習

～ICTのよさを活かして～



今、学校では、GIGA スクール構想のもと1人1台端末の環境となり、デジタルやクラウドのよさを活かした新たな学びが進められています。また、1人1台端末は、学校での学びに留まらず、家庭での学びを発展させる可能性をもっています。本市では、Chromebook と Google for Education を導入しています。

もうすぐ夏休み。これまで紙や鉛筆だけで取り組んできた学習をデジタルに置き換えることで、これまでできなかった家庭での学習に挑戦してみましょう。

※Chromebook を持ち帰っていないときも、学校で使っているアカウントを使って自宅のPCでログインすることができます。

学びのヒント 1 Google for Education

7月16日(水) 7時20分ごろ 天気: はれ 気温: 29℃



【分かったこと・疑問・考えたこと】

- ・たくさん水をあげたから、前と比べてたくさんお花がきました。
- ・さいた後は、しおれて元気がなくなってしまったみたいです。
- ・しぼんでるお花に水をあげたらまた元気になるのかなと思いました。
- ・葉っぱもどんどん増えていってうれしくなりました。

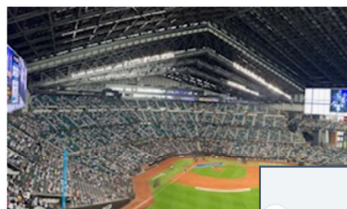


Google スライドで写真を取り込んで、観察記録などの発表資料を作ります。



Google Jamboard の手書き入力機能を使って「デジタル絵日記」を作ってみました。

8月〇日()

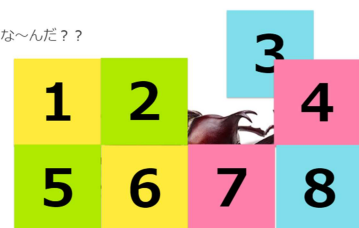


きたひろしま
やきゅうを見に



Google Jamboard に取り込んだ写真を「ふせん」で隠してクイズを作ってみました。

これ、な〜んだ??



番号	言葉	意味
例	apple	りんご
1	orange	オレンジ
2	supermarket	スーパーマーケット
3	park	公園
4	department store	百貨店
5	convenience store	コンビニ
6	math	算数
7	English	英語
8	earth	地球
9	moon	月
10	potato	
11		
12		



Google スプレッドシートで「自分だけの英単語帳」を作りました。どんどん入力して、アルファベット順に並べ直すことも簡単です。

「買い物調べ」にスプレッドシートを使ってみました。グラフの作成も簡単ですね。

25	26	27	28	29	30	31	32	合計
		1					2	1
			1	2	2			4
			1	1	1			1
						1	1	
			1	1	1			
合計	3	3	4	5	6	7	7	8



Google カレンダーは、学習の計画をたてたり、記録して学びの振り返りに活用したりすることもできます。

学びのヒント 2 デジタル教材の活用

今年度の全国学力学習状況調査「中学校英語“聞くこと”」のテストは、文部科学省が開発したオンライン学習システムを使用して実施されました。今後オンラインでの試験が拡大されていくそうです。

本市ならびに文部科学省のオンライン学習について紹介します。

ドリル教材 1



「おさらい先生」は、今年度本市が小学校4～6年生の学習支援のために導入したオンライン教材です。

利用するためには、

- ① Google のランチャーメニューから“まなびポケット”のアイコンをクリックします。
- ② 学習 e ポータル“まなびポケット” (<https://manabipocket.ed-cl.com/>) からログインします。

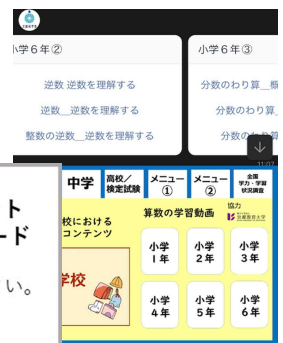


動画教材 1

まなびポケットから、動画教材 を利用することができます。

動画教材 2

文部科学省の「子どもの学び応援サイト」では LINE を使った動画配信 (YouTube) を行っています。



ドリル教材 2

鬼っ子チャレンジテスト QR コード



本市においては、教育委員会ホームページに「鬼っ子チャレンジテスト」の問題を掲載しています。

デジタル教材を有効に利用することで一人一人の理解度に合わせて、繰り返し学習することができます。

